## 教育長年頭のあいさつ 夢を持て!元気なさやまっ子



さやまっ子の皆さん、明けましておめでとうございます。健やかに新年を迎えていることと思います。

昨年は、2020年に東京でオリンピック、パラリンピックが開催

教育長 松本晴夫 されるというビッグニュースに 日本中が沸きました。東京オリンピックに出たい と夢見る子ども達も多くいることでしょう。特に、 中学生は、7年後の開催ですから、同年代の人の中 に、選手として活躍する人がいるかもしれません。 この「夢の舞台」に絶対に出るぞ!と熱く心に決め て、今まで以上にスポーツに全力で打ち込むさや まっ子の皆さんの姿が目に浮かびます。

オリンピックに限らず「夢を持つ」ことは、大変素晴らしいことです。夢を持つと…、忍耐強くなる、意欲が出る…など、プラスの効果が多くあると言われますが、なぜでしょうか。夢を持つと、その実現のために必要なものが、次から次へと目に入るようになり、日々の生活に対して前向きになり、気持ちも明るく、よい効果が多く出てくるからです。どんなに小さな夢でも、素晴らしい夢はたくさんあり、夢は無限大に広がります。

そして、夢は行動に移さなければ、まぼろしとなってしまいます。今年もいろいろなことに挑戦し、ワクワクするようなたくさんの夢を見つけ、大きく膨らませてください。

# 入間中学校で臨時生徒総会を開催 「いじめ撲滅宣言」を採択

12月17日(火)、入間中学校で、臨時生徒総会が開催され、「いじめ撲滅宣言」を採択しました。

これは、いじめが大きな社会問題となっている中、「中学校生活をいじめで台無しにしてほしくない、入間中は『いじめる側』も『いじめられる側』もいない平和な学校であってほしい」と願い、生徒たち

が自ら案文を作成して、総会に提案したものです。

案したものです。 討論の後、採決 が行われ、総員賛 成で承認されま した。



採決で賛成票を投じる生徒たち

#### つきたてのおもちの味に大満足

12月11日(水) / おもちつき(広瀬保育所

応援を受けながら、 かわりばんこに一生懸 命つきました。ついた おもちは、教室に戻っ てみんなでペロリ。残 ったおもちは、鏡もち にして飾りました。



#### 伊達巻き、筑前煮、栗きんとん…etc.

12月15日(日)/日本の正月料理を作ろう(堀兼公民館)



外国籍住民と地域住 民が一緒におせち料理 にチャレンジ。慣れな い手つきながら、おせ ち料理の意味を学び、 日本の食文化に触れる ことができました。

# **狭山の今昔物語** Vol.32 - 入間川の大イチョウ -

応永9年(1402)、鎌倉八幡宮から幼木をいただいて植樹したとの言い伝えがあります。成円寺(旧中央公民館所在地・明治初期に廃寺)の境内樹として、また入間川のシンボルとして地元の人々に愛されてきましたが、平成24年3月、狭山市駅西口再開発事業に伴い、市内の私立幼稚園に移植されました。



3·昭和51年撮影) (側は旧市役所(現在の中央図) (間川の歩みとともに600年



年輪を重ねていきます。

#### 火災を起こさないことが一番です

12月1日(日)/消防団の特別点検(柏原河川敷公園)

消防団の管理者である市長が、訓練と礼式、機械器 具の整備状況などを点検しました。火災が多発する季 節を迎えるにあたり、消防活動に万全を期するため に実施したもので、団員たちのきびきびした動作に、 来場した皆さんも安心したようです。





「自分たちの地域は自分たち で守る」を合言葉に、ふだんか ら厳しい訓練に励んでいます

# 日本の伝統的な楽器「箏」を体験

12月13日金/筝に親しもう(新狭山小学校)

学校教育と社会教育の連携を目指す「学社融合研究委員会」の取り組みとして、体験授業が実施されました。講師を務めたのは、「柏原お筝同好会」と「広瀬さくらの会」の皆さん。筝の歴史から簡単な演奏まで、子ども達はたった45分で和の世界に引き込まれました。



サークルの皆さんの指導を受け、「さくらさくら」を練習

# human Town



あなたが写っていませんか?広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で 差し上げます。広報課までご連絡ください。

## 最後の文化祭が盛大に!

#### 11月29日氫~12月1日<br/>回/SSCC文化祭(市民会館)

来年度から新たな市民大学に生まれ変わる狭山シニア・コミュニティ・カレッジ。14年間に4,000人を超える修了生を輩出してきました。期間中、修了生の皆さんも大勢駆けつけるなど、学びの成果が詰まった発表と展示に、会場は大いに盛り上がりました。



#### 全国の健脚自慢が冬の稲荷山公園を激走

12月8日印/クロスカントリー IN SAYAMA(狭山稲荷山公園)

小学3年生から83歳まで1,056名のランナーが白熱したレースを展開しました。随所に設けられた急カーブや急勾配などの難所を乗り切ってゴールした表情は、達成感でいっぱい。レース後には、おいしいうどんがふるまわれ、冷えた体を温めました。



芝生や落ち葉を踏みしめながら自然豊かなコースを満喫